



米山コミセン茶屋 歴史講座

# 寺子屋を開校します

今年度米山コミセンでは、コミセン茶屋開催日の午後「歴史講座」を下記のように開催することになりました。米山コミセン茶屋は、毎月第3火曜日に開店し、米山地区の特産品を試食することができます。今年は、米山地区のおいしさを味わって、午後は歴史を学ぶことができます。歴史に興味のある方、ぜひご参加ください。

受講ご希望の方は、米山コミセンまでお申し込みください。定員(20人)になり次第、締め切らせていただきます。

## 米山コミセン 寺子屋

**とき** 毎月第3火曜日午後1時30分から 7回

(5月17日・6月21日・7月19日・9月20日・10月18日・11月15日・12月20日)

その他に視察研修2回(予定)

**ところ** 米山コミュニティセンター 図書室

**内容** 「勤め方日記」を通して知る鉢崎関所と北國街道

「鉢崎関所勤め方日記」は、鉢崎関所奉行として着任した「竹村市之丞」の私文書です。市之丞は、文久2年高田藩の屋敷を出て鉢崎宿に入ります。その着任日から奉行として働いていた様子を日記にまとめています。この日記を読み、その中での重要個所を視察し、最終的にわかりやすい本にまとめあげる予定です。

**講師** 新沢 佳大 様

**参加料** 500円(資料代)

**定員** 20名

**対象** おおむね全講座の3分の2以上出席できる方

**申込み** 5月12日までに、米山コミセンへ電話でお申し込みください。

TEL 26-2565